

# 本の上の映画館

12

2013 December

 mediaSeven



特集

# ノスタルジア

# 特集 ノスタルジア

会場：プレゼンテーションスタジオ 定員：100名 入場：無料  
主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

- 申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。開場は各日上映時間の30分前です。
- 定員以上の入場はできませんので、ご了承ください。
- 音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

12月9日(月) 19:00～(上映時間 119分)

## 『市民ケーン』

暗く荒廃した大邸宅ザナドゥの主、かつての新聞王ケーンが「バラのつぼみ」という謎の言葉を残して死ぬ。彼の生涯を纏めたニュース映画の試写を見た経営者ロールストンは不満を持ち、編集のトムソンは、ケーンの最後の言葉を意味を探ってケーンに近かった人間を歴訪する。  
製作・監督：オーソン・ウェルズ / 出演：オーソン・ウェルズほか / 1941年 / アメリカ / DVD / 字幕

12月14日(土) 14:00～(上映時間186分、途中休憩あり)

## 『山猫』

1860年、イタリアは近代国家に統一される歴史の変革の時を迎え、山猫の紋章で知られるシチリアの名門貴族サリーナ公爵家にもその波は押し寄せていた。一方、次の世代である公爵の甥のタンクレディは革命軍に参加し、時代の変化に機敏に適應していた。

監督：ルキーノ・ヴィスコンティ / 出演：ドン・ファブリツィオ、アラン・ドロンほか / 1963年 / イタリア＝フランス / DVD / 字幕

12月18日(水) 19:00～(上映時間 120分)

## 『夢』

監督・黒澤明が見た夢をモチーフにした、「日照り雨」「桃畑」「雪あらし」「トンネル」「鴉」「赤富士」「鬼哭」「水車のある村」の8話からなるオムニバス映画。スピルバーグ提供のもとに紡がれた夢の世界は、斬新な映像のきらめきに満ちている。

監督・脚本：黒澤明 / 出演：寺尾聡、マーチン・スコセッシほか / 1990年 / 日本＝アメリカ / VHS /

12月22日(日) 14:00～(上映時間 127分)

## 『そして船は行く』

1914年7月、第一次世界大戦の予感の中、ナポリの埠頭から豪華客船グロリアN号が出航した。旅の目的は死んだ偉大な歌手、エドゥメアの遺言に従い、彼女の遺骨を故郷の海に流すこと。乗り合わせたのは奇人変人の貴族・政治家・音楽家・芸人たちだった。

監督・原案・脚本：フェデリコ・フェリーニ / 出演：フレディ・ジョーンズほか / 1982年 / イタリア＝フランス / DVD / 字幕

## ノスタルジア

今月の本の上の映画館は、偉大な映画監督による名作を特集します。

はじめに『市民ケーン』です。若干25歳のオーソン・ウェルズによる映画処女作品です。実在の大物新聞王ウィリアム・ランドルフ・ハーストをモデルにした今作品は、当のハーストに目を付けられ、上映前にすべてのフィルムを燃やされそうになったそうです。

次に、ヴィスコンティ監督の『山猫』。全体の3分の1を占める有名な舞踏会のシーン。自然光で撮影していたため、たくさんの蝋燭の火で光量不足を補っています。映画の中で貴族たちが扇をあおいでいるのは演技ではなく、本当に暑かったからでした。

続いて黒澤明監督の『夢』。夏目漱石の小説『夢十夜』にならって、「こんな夢を見た」で始まる8つの物語です。なかでも「赤富士」での噴火する富士山と原子力発電所が爆発するという展開は、今日ではとてモリアリティを感じさせられます。

最後に『そして船は行く』。フェリーニ監督による、とてもファンタスティックな作品です。伝説の歌姫エドゥメアを引う船出を描いたこの作品には多くのキャラクターと、示唆に富んだエピソードが挿入されています。見るうちに、エドゥメアと自らを重ねているフェリーニ自身の姿が浮かんでくるようです。

今年も本の上の映画館へお越しくださってありがとうございました。2013年も終わりがみえてきました。みなさまはいかがお過ごしになったでしょうか？寒くなってきましたが、これからぜひ映画をお楽しみください。

## 1月の上映予定

- 9日(木) 19:00～ 『ミリキタニの猫』
- 14日(火) 19:00～ 『ある夜のできごと』
- 19日(日) 14:00～ 『全身小説家』
- 25日(土) 14:00～ 『Little DJ 小さな恋の物語』

川口市立映像・情報メディアセンター  
メディアセブン

〒332-0015

埼玉県川口市川口1-1-1 キュポ・ラ7F

●開館時間 月～金 10:00-21:00 / 土日祝日 9:00-18:00

●休館日 毎月第3金曜日(機器調整日)、1月1日-4日

●お問い合わせ Tel. 048-227-7622 Fax. 048-226-7724

●URL <http://www.mediaseven.jp>

